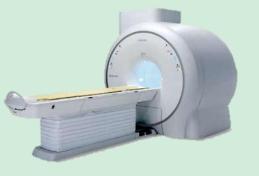
脳ドック検査



【脳ドックとは】

使用機器: FUJIFILM 社製 ECHELON RX 1.5T

脳ドックとは、MRI という検査機器を使用し脳の断面や血管撮影(MRA)による画像診断を行い、脳の健康状態を評価する検査です。脳疾患は仕事やプライベートなどの日常生活に大きな影響を与えます。もし脳疾患を発症した場合、医療の進歩により命を留めることが出来たとしても約3人に1人は様々なレベルの障がいが身体に残ってしまいます。脳梗塞や脳出血を発症すると、もとの生活には戻れない方も多いのが現状です。そのため、脳の動脈硬化、無症候性脳梗塞(かくれ脳梗塞)、脳出血、脳動脈瘤(破裂するとくも膜下出血の原因)、脳腫瘍などの脳疾患に関する診断や危険因子を早期に発見し、将来の脳卒中や認知症の予防、生活習慣改善を目指したものが脳ドック検査です。

【主な対象者】

- (1) 40 歳以上である (2) 家族、親戚で脳卒中になった方がいる
- (3) 頭痛や手足の痺れがある (4) 顔の麻痺などの気になる症状がある
- (5) 喫煙者、肥満者 (6) 高血圧や糖尿病といった持病がある
- (7) 最近物忘れが激しい (8) 症状はなくとも脳の健康状態が気になる など

上記のような方が対象、または危険因子とされており検査が推奨されています。

【頭部 MRI・MRA 頚部 MRA 検査でわかること】

検査名	どこを調べるのか	見つけられる病気	
頭部MRI検査	主に大脳・小脳・脳幹の 脳実質に病気がないか	脳腫瘍・脳梗塞・脳出血・ 脳萎縮・白質病変など	
頭部·頚部 MRA検査	頭部と頚部の動脈に瘤や 奇形、狭窄や拡張がないか	動脈瘤・動脈解離・血管狭窄・ 血管閉塞・脳動脈奇形など	

【検査コース】

- (1) シンプルプラン (検査のみ)・・・頭部 MRI・頭部 MRA・頚部 MRA 27.000 円
- (2) グレードアッププラン(検査のみ)・・上記検査と、早期アルツハイマー型認知症診断ソフト (VSRAD)、認知機能と生活機能の評価(DASC-21) 30,000 円

ご注意・・・脳ドックは健康保険の適応にはなりません。全額自己負担となります。

- *VSRAD は海馬の萎縮の程度を調べ評価する検査であり診断の一助となります。そのため最近物忘れに対して自覚や指摘されることが多くなった方、判断力、理解力が弱くなった方、また、症状がなくても脳の萎縮の程度を調べてほしい方などにお勧めしております。対象年齢は50歳以上となります。
- *DASC-21 は認知機能と生活機能を評価し、認知症の検出と重症度を判断するためのスケールです。



【検査の予約から当日までの流れ】

- ①MRI 説明書、問診票を HP 上 MENU の「各種様式」から必ずご確認のうえ、WEB にて予約を承ります。
- ②検査当日は御予約の30分前に来院して頂き、脳ドックである旨を伝え、受付をしてください。
- ③受付後、問診票の事前記入がない方は記入していただきます。事前に確認して頂いた内容と同じです。
- ④時間になりましたら担当技師よりお声が掛かりますのでそれまで椅子にお掛けになりお待ちください。
- ⑤担当技師より検査の説明後、検査着へ更衣をお願いします。検査時間は45分前後となっております。
- ⑥検査後、診察はございませんので会計窓口にファイルを提出し、お会計となります。カード払い可。
- ⑦結果は1~2週間後に郵送致します。
- *ご予約時間前後に緊急検査を要する患者さまが居た場合は外来検査を優先しますことご了承ください。
- * 当日お持ちいただくもの … 氏名、住所の本人確認のできるもの(保険証、免許証、マイナンバーなど)

脳ドック MRI 検査をご検討中の皆様へ

MRI 検査を受ける際には注意事項がございます。

必ずリンク先のMRI 説明書をお読みください。その後、問診票をご確認の上、申し込みをお願い致します。 問診票を事前に印刷、記入、持参して頂きますと当日の流れはスムーズとなります。印刷出来ない方は来院 後の記入でも構いませんが、内容は必ずご確認ください。

検査当日には担当技師より再度 MRI 検査の説明、問診票の確認がございます。チェックと異なる場合、 MRI 対応未確認の金属挿入手術、その他 MRI に対応出来ない事柄においては検査が行えない場合もありますこと、ご了承ください。チェックに不安や疑問がある場合は、必ず、検査前日の 9:30~12:30 までに ご連絡ください。内容によっては施行された施設への確認が必要です。

*MRI 説明書・問診票はHP上 MENUの「各種様式」からご参照、ダウンロード可能となっております

検査報告書

朝日橋ひだまりクリニック

ID		検査日	診療科	
氏名		検査部	担当医	
生年月日	(歳)() 造影剤	依頼元	

【所見】 脳ドック

頭部MRI

- ・脳実質に異常信号域を認めません。
- ・病的な脳萎縮を認めません。 ・その他、異常を指摘できません。

頭部MRA

・脳動脈主幹部に閉塞や狭窄、動脈瘤を認めません。

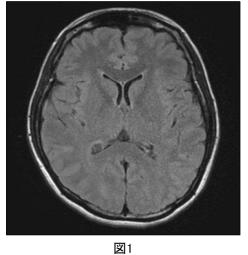
・頚部の動脈に閉塞や狭窄を認めません。

・内側側頭葉の萎縮はほとんど見られません(Zスコア=0.43)。

【画像診断】

| 頭部MRI | 判定:A | 異常を認めません。 | 頭部MRA | 判定:A | 異常を認めません。 | 頚部MRA | 判定:A | 異常を認めません。 | 総合 | 判定:A | 異常を認めません。

[画像(全3枚)]



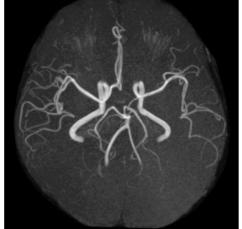




図2 図3

> 診断日: 診断医師: 発行日:

Not for Diagnostic Use

処理フロー:

VSRAD advance 解析結果レポート VSRAD advance 2 (4.50.0008)

VSRAD advance 7D-

page 1 bzrsmwc1hli 00000000.vsr

検査日: 2018.12.06 収集日: 2018.12.06 受付番号: 005 患者ID: 9999999 名前: TESUTO^TAROU=テスト^太... 生年月日: 1975.05.05 年齢: 43歳 性別: M

·Zスコア解析結果(自動算出) -

(1) VOI内萎縮度: Severity of VOI atrophy

 / VOIPY 安和I反: Severity of VOI atrophy

 (VOI内の0を超えるZスコアの平均)

 [解説]関心領域内の萎縮の強さを表す指標です。

 (参考) 0~1 ... 関心領域内の萎縮はほとんど見られない1~2 ... 関心領域内の萎縮がやや見られる2~3 ... 関心領域内の萎縮が強い

 3~ ... 関心領域内の萎縮が強い

(2) 全脳萎縮領域の割合: Extent of GM atrophy

(全灰白質内のZスコア>2の領域の割合) [解説]脳全体の状態を表す指標です。 (参考) 10~ ...脳全体の萎縮が強い

4.39 %

0.61

(3)VOI内萎縮領域の割合: Extent of VOI atrophy

(VOI内のZスコア>2の領域の割合) [解説]関心領域内の萎縮の広がりを表す指標です。

(参考) 0~30 ... 萎縮している面積が狭い 30~50 ... 萎縮している面積がやや広い 50~ ... 萎縮している面積が広い

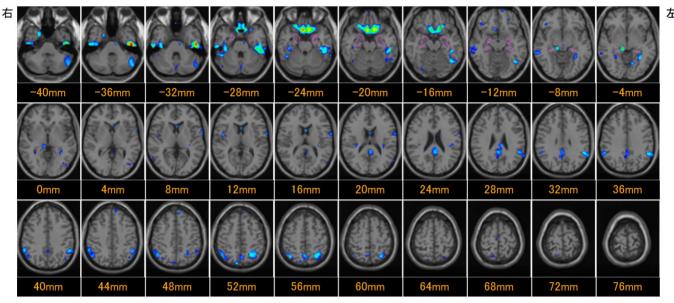
(4)萎縮比(VOI内/全脳): Ratio of VOI/GM atrophy

0.00 %

※脳全体における萎縮の程度をご確認ください。2.0以上が有意に萎縮している領域です。(<u>この色</u>で囲まれた領域が関心領域です。)

2.0 6 灰白質容積低下レベル DBグループ:GM 武蔵病院DB for VSRAD advance 健常者DB: GM 54~86歳男女(80例)

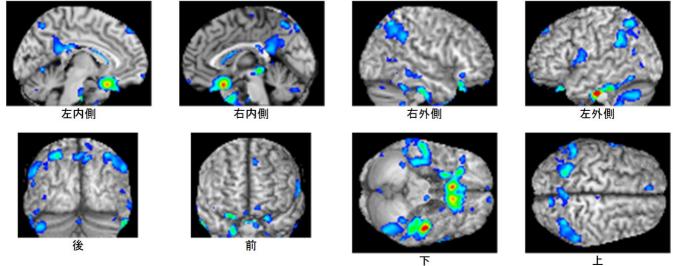
■灰白質■ /標準脳/axial ※背景に表示されているMRI画像は標準脳であり、被検者脳ではありません。



※脳全体における萎縮の程度をご確認ください。2.0以上が有意に萎縮している領域です。

2.0 | | | | | 6 灰白質容積低下レベル DBグループ: GM 武蔵病院DB for VSRAD advance 健常者DB: GM 54~86歳男女(80例)

■灰白質■ /標準脳/脳表表示 ※背景に表示されているMRI画像は標準脳であり、被検者脳ではありません。



所見(医師が記入) -

担当医師: 読影医師: 記載日:

- ロ AD(前駆期を含む)に特徴的な萎縮が明確に認められる
- □ ADに特徴的な萎縮は認められない
- □ その他

- □ AD(前駆期を含む)に特徴的な萎縮は明確ではないが一部認められる
- □ ADに特徴的な萎縮の評価は困難である

処理フロー:

VSRAD advance フロー

page 2 VSRAD advance 2 (4.50.0008) bzrsmwc1hli 00000000.vsr

患者ID: 99999999 検査日: 2018.12.06 収集日: 2018.12.06 受付番号: 005 名前: TESUTO^TAROU=テスト^太... 生年月日: 1975.05.05 年齢: 43歳 性別: M

VOI間萎縮比 解析結果表示(参考)

-Zスコア解析結果(自動算出) -

<<背側脳幹萎縮と内側側頭部萎縮の比率>>

(a2) [灰白質] VOI間萎縮比

1.18

(b2)[白質]VOI間萎縮比

3.05

(a1) [灰白質]背側脳幹VOI内萎縮度

(1) [灰白質]内側側頭部VOI内萎縮度 ※分子と分母に定数 0.01 を加えています。 (b1) [白質]背側脳幹VOI内萎縮度

(1) [灰白質]内側側頭部VOI内萎縮度 ※分子と分母に定数 0.01 を加えています。

[解説]内側側頭部を基準として、背側脳幹がどれだけ萎縮しているかを表す指標です。

(参考) 0.0~0.2 … 内側側頭部に対して背側脳幹の萎縮が目立たない 0.2~ … 内側側頭部に対して背側脳幹の萎縮が目立つ

<<参考值>>

(1) [灰白質]内側側頭部VOI内萎縮度 (内側側頭部VOI内の0を超えるZスコアの平均)

0.61

(a1) [灰白質]背側脳幹VOI内萎縮度(背側脳幹VOI内の0を超えるZスコアの平均)

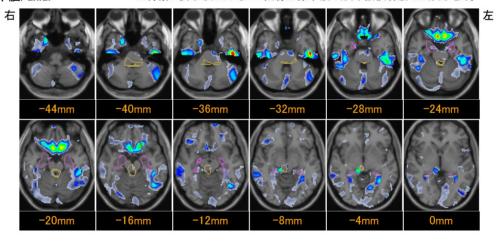
0.72

(b1)[白質]背側脳幹VOI内萎縮度 (背側脳幹VOI内の0を超えるZスコアの平均)

1.88

■灰白質■ /標準脳/axial

※背景に表示されているMRI画像は標準脳であり、被検者脳ではありません。

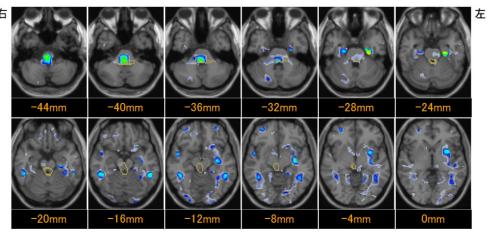


※1.0以上に色が付きます。(この色で囲まれた領域が背側脳幹の関心領域です。)

1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | 6 白質容積低下レベル DBグループ:WM 武蔵病院DB for VSRAD advance 健常者DB: WM 54~86歳男女(80例)

□白質□ /標準脳/axial

※背景に表示されているMRI画像は標準脳であり、被検者脳ではありません。



判定票一覧

А	異常を認めません	
В	僅かに異常を認めますが、日常生活に支障はありません	
С	生活改善または経過観察を要しますが、症状あれば脳外科・脳神経内科のいずれかを受診して下さい	
C12	12か月後に再検査(頭部MRI)をお受け下さい	
C6	6か月後に再検査(頭部MRI)をお受け下さい	
C3	3か月後に再検査(頭部MRI)をお受け下さい	
C1	1か月後に再検査(頭部MRI)をお受け下さい	
D2	精密検査を要しますので、脳外科・脳神経内科のいずれかを受診して下さい	
D1	治療を要しますので、脳外科・脳神経内科のいずれかを受診して下さい	
E	主治医の指示に従い、治療を継続して下さい	

ご予約はHP上の「web予約」から申し込みください

MRI 説明書・問診票はHP上MENUの「各種様式」からご参照、ダウンロード可能となっております